

☆登山とハイキングの
普及と向上に全力をあげよう
☆力をあわせ何としても
300名会員を回復しよう

ろうさんKAGAWA 県連盟だより

香川県勤労者山岳連盟
No.52-12 2019.2.25
高松市松縄町1005-4
電話：087-865-7521

県連定期総会が目前

を率直に総括し、全国の経験や教訓を謙虚に学んで、
全会が元気に奮闘しようではありませんか。

めっきり春らしくなりました。3月3日には県連
盟定期総会が開催されます。来年度は、「300名
回復3カ年計画」の最終年です。この間の取り組み

香川県勤労者山岳連盟第53回定期総会のご案内

日時：3月3日（日）13時～
会場：善通寺市民会館 代議員十役員

「権利としての登山」の実現のために

1) 地域の登山・ハイキング愛好者に頼りにされる会・クラブになりましょう。
労山理念の核心である「権利としての登山」の実現の為に「力＝数」が必要。

☆若者層をつかむためにも、ハイキング層への働きかけを重視しましょう。

香川県連盟の「山の会」「ハイキング」会員の最高数は1985年末の490名（山201・ハ289）で
す。山の会の会員は当時の水準を維持していますが、ハイキングクラブは一割程度に大きく
後退しています。また、ハイキングクラブの活動も困難が増え、ハイキング愛好者への働き
かけがほとんど行われなくなっています。

ハイキングクラブの再建・強化をはかるとともに、「山の会」としても独自にハイキング層
への働きかけを強めることが必要です。そのことに成功する以外に県労山の高き峰は築けな
いと考えます。

《底辺が広くなければ、頂点は高くない》

担当自治体名	20～74歳人口	対象数		85最高	各会最高/年	2019.02現在	最高比	
香川県	635,654	12,700	香川県連盟	490	490/85末	261	2.06% ▼229	
高松市 土庄町 小豆島町 直島町	304,534	6,100	高松労山	41	105/75末	27	▼78	
			高松ハイク	102	155/96末	5	▼150	
			ひまわりハイク	50		—	0.67%	
			讃族山の会	21		—		
			五色の峰	—	7/17末	9	◎2	
東かがわ・さぬき市/三木町	67,169	1,300	さぬき山歩会	—	21/05末	21	1.62% ◎0	
坂出市/綾川町	60,972	1,400	さかいで山の会	—	41/13末	30	2.14% ▼11	
丸亀市	73,489	1,500	塩飽山の会	30	57/98末	50	▼7	
			しあくハイク	102		—	3.33%	
善通寺市/仲多度郡	52,974	1,100	善通寺山の会	66	77/12末	55	5.00% ▼22	
三豊市 観音寺市	76,516	1,500	あけぼの山の会	43	43/85末	39	▼4	
			観音寺ハイク	35	61/04末	25	4.27% ▼36	
※ハイキングクラブの衰退が著しい			区	ハイキング	289		30	▼259
			分	山の会	201		231	◎30

↑会員/対象数

《総務省の社会生活基本調査2016からの推計》

- ◎スポーツを楽しんでいる県民人口の内訳
- ①つり 82千人
 - ②ジョギング・マラソン 77千人
 - ③登山・ハイキング 59千人
 - ③バトミントン 59千人
 - ⑤サイクリング 56千人
 - ⑤ゴルフ 56千人

- ◎入会対象者数の推計
- 1/5程度が継続愛好者とする各各地域の
20～74歳人口の2%位が対象者か

◎「%」は会員数を(入会)対象数で割った数字

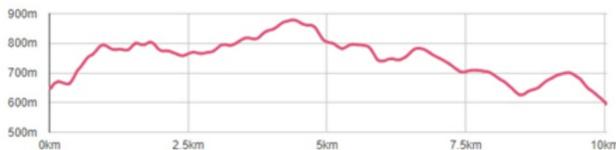
讃岐山脈ロングトレイル 調査・整備が進む

◎東山峠←→猪ノ鼻峠 塩飽山の会

☆1月20日(日) 東山峠ー猪ノ鼻峠 (交差縦走)

リーダー：佐々原+13名 各班7名

7:00イオンタウン多度津に集合し、車2台でそれぞれの出発点に向った。



◇猪ノ鼻峠出発班 (B班) 報告

9:00 午前中小雨、昼から晴れの予報の中を、1時間遅れで出発する。雨のわりには体感温度は高いようだ。

若狭峰・二軒茶屋の道標を右に見て整備された登山道に入る。10分も歩かないで稜線に出た。箸蔵街道の道標脇のいぼ地蔵を横目に9:40二軒茶屋到着。二軒茶屋から財田への道は、土砂くずれが起きやすいので注意との立札。ここまでの登山道は2年前に来た時に比べてずいぶん整備されている。峠の石地蔵狸の側に65丁の丁石あり(丁石はこれひとつだけ)ここからの尾根伝いの左側(香川県側)には石碎場があり、くずれの恐れがあるので立ち入れ禁止の立札とロープが続いている。

箸蔵寺行きの道標分岐を更に進む。小さなアップダウンの繰り返しだ。徳島側の杉林に入ると風がピタッと止み、ホッとします。

11:05登尾山の手前で東山峠発のグループと合流する。第1, 2, 3の鉄塔を過ぎ、仲南登山口の分岐へ。この頃には雨が上がり一瞬の晴れ間がおがめた。ここ

からは他の会のコース整備の手が入っており、気持ちよく進める。ただ、ここまできてきついピークが3箇所待ちかまえており「そうだった!」と気持ちを立て直す。途中、東みよし市(?)方面に下る分岐に「33番 雪蹊寺」「34番 種間寺」の立札があり、どちらも薬師如来とある。土地の人が大切にしているのだろう。

「オオツカ」の門札のログハウスを過ぎると間もなく東山峠へ。13:40着。

今回瀧下さんが用意してくれた地図にポイントと時間を書き込みながら行ったのだが、なにせ霧雨の中なので地図が徐々に濡れてゆきヨレヨレ。道半ばで書き込みは断念。欲を言うなら地図に緯度経度があり、GPSで現地地点を確認し、帰宅後ゆっくり調べなおすという手があった。記録係としては準備不足でした。
記：坂上

◇東山峠出発班 (A班) 報告

【コースタイム】

東山峠8:05/8:20...登尾山10:35...石仏12:00...

二軒茶屋12:35...13:20猪ノ鼻峠

東山峠到着時から小雨が降っていて、レインウェアを着用し8:20登山開始。いきなりの長い急登が続く。小雨だが風は強くゴーゴーと林の中で風が舞う。仲南への標識の反対の道を進み、3カ所の鉄塔の横を通り、10:35登(のぼり)尾山(おさん)山頂(887.3m)に到着。三角点にタッチして進む。

登尾山山頂から少し下った所で、B班からのトランシーバー交信。お互いに位置確認するが、雨の中で地図を広げるが見にくい、そのうち「おーい!」の声。すぐ近くだった!

11:05 B班と合流、斜面で車の鍵の受け渡しをした。

「下りがズルズルで滑るから気を付けて!」の助言を得てB班とお別れ。石仏(峠の石地蔵)を過ぎると二軒茶屋への標識が度々登場。

12:30二軒茶屋到着。

昭和3年にトンネルが完成し鉄道が通じるまでここを通る人は多く、宿場でもあったとのこと。説明看板の当時のことをお話ししたという地元



の方が、山内さんの親戚の方とのことで多いに盛り上がった。記念写真を撮り出発。

12:45「お参りするといぼが治るといふ」いぼ地蔵を過ぎた頃には雨が止み太陽が！それにしても昔の言い伝えやお話があった四国のみちはおもしろい。

滑る下りに気を使いながら13:20猪ノ鼻峠に無事下山した。道の駅環に湯でB班と合流しうどんを食べ、入浴予定だったが「このまま帰るほうが良い」と言う人が多く入浴中止しイオンタウン多度津に帰り、反省会をして15:30山行終了した。

多くの方が「年頭の良いウオーミングアップになった」と話されたが、初心者の私には冬の雨の中の山行は結構ハードだった。でも行けてよかった！

記：中村

《塩飽の会報より転載》



救助隊

大山での雪山救助訓練

2月16日から17日にかけて、伯耆大山で行われた救助隊のトレーニングに、会から3人、他会から15人が参加しました。

天候は、時折晴れ間が見えるものの、概ね雪が降っていました。場所は、いずれも、大神山神社から奥に入った斜面です。雪質は、1日目は、ほぼ締まっていた。2日目は、新雪が10cmほど積もった下は、堅く締まっていた。

16日は、午後から、支点構築として、まずは、ピッケルとスノーパーでしました。注意点は、スノープラトローは広めに作って、よく踏み固めること。そして、支点に対して下向きの力が加わるように、スリングを溝を切って垂らすこと。いずれも、縦で埋めても、支持力はありませんでした。

そして、スノーボラードも作りました。幅1mほどで、涙目の形に溝を20cmほど掘り、上部に小枝を埋めてロープが雪に食い込まないようにします。小枝の代わりにピッケルを使う方法も教わりました。



もちろん、その回収方法も。

次に、土嚢袋です。雪を1/3ほど入れて、口を縛ります。これも、十分な支持力がありました。それから、レジ袋でしました。雪を十分にに入れて、クロスで縛ります。6人で引っ張ると、袋が裂けてしまいました。この後、タイトロープをしました。

トップが木を支点にして、落ちてもそこにロープが引っかかって止まるやり方。

そして、トップが崖から墜落した時は、雪面に座り込んで停めるやり方もやりました。

最後に、スタンディングアックスピレーによる確保と確保からの脱出をしました。

夜は、やまびこ荘別館華山で泊まりました。夕食はカニ鍋で一杯でした。

17日は、まずは室内でシート梱包（低体温症ラッピングとツェルト梱包）のやり方とザック搬送をやってから、現場に行きました。

ザック搬送は、ハーネスのレッグループの部分とザックの肩紐とを連結する方法です。雪面を平に踏み固めて、実践しました。

シート搬送では、斜面のトラバースの通過も実践しました。

もう一度、スノーボラードのピッケルの回収方法を



やってから、大神山神社から大山寺までザック搬送をして、終了しました。

《五色の峰のブログより抜粋》

各会の山行一覧とこれからの山行予定 ◎例会山行 ☆個人山行

Table with columns for meeting name, dates, mountain names, participants, and scheduled activities for 3 months and 4 months.

三月 県連行事 ☆03日(日)13時～ 県連第53回定期総会 善通寺 ☆16日(土)13時～ H P 開設支援講習会 善通寺